

エポキシ樹脂エマルションプライマー

# 湿潤面用プライマーⅡ

ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆

 神東塗料

モルタル、コンクリート床面に対して付着性が優れた2液形エポキシ樹脂エマルションプライマーです。

## 特長

- モルタル面、コンクリート面、既存塗膜面に対して優れた付着性を発揮し、軽度の湿潤面にも施工できます。
- シントーフロアシリーズ各種塗り床材との付着性が良好です。
- 水性のため臭いが少なく、人体、環境面にやさしい塗料です。
- 鉛・クロムフリー、ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆を満たしています。



## 用途

モルタル面、コンクリート面への新設、改修時の床用下塗り塗料

## 商品構成

商品名	荷姿（容量）		混合比	備考
湿潤面用プライマーⅡ	15kgセット	A剤	10kg	塗装面積 100~125㎡/15kgセット 16~20㎡/2.4kgセット
		B剤	5kg	
	2.4kgセット	A剤	1.6kg	
		B剤	0.8kg	

## 適用塗り床材

- ユカトップE#400-Ⅱ
- ユカトップAU#600-Ⅱ
- ユカトップローラーエポⅡ
- ユカトップエポハード
- スイセイユカトップAUⅡ
- スイセイユカトップ

# 標準塗装仕様

工程	使用塗料 (希釈剤)	希釈率 (%)	標準塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数	工程間隔 (20℃)	塗布方法
下地調整	<ul style="list-style-type: none"> <li>モルタル、コンクリートの含水率は10%以下、pH10以下を確認する。 (ケット科学研究所製Hi500シリーズの場合は、含水率5%以下を確認する。)</li> <li>全面ポリッシャー、サンダー等で処理し、表面に付着しているエフロレッセンス、脆弱下地(レイタンス)、突起物、浮き部分を除去する。</li> <li>付着している汚れ、グリス、油脂等はユカトップ油面クリーナーを用いて取り除き、水洗いし、下地を十分乾燥させる。</li> <li>ごみ、ほこり等は清掃し取り除く。</li> <li>下地の凸部分は除去し、凹部、ヘアークラック等はユカトップ速乾パテ等で補修する。</li> </ul>					
下塗り	湿潤面用プライマーⅡ (水道水)	10~15	0.12~0.15	1	16時間~7日	刷毛 中毛ローラー
上塗り	用途により塗り床材を選択して、各製品の仕様に従ってください。					

※ 塗装仕様表中の各数値は標準的なものであり、被塗面の状態、施工環境条件などにより幅を生じる場合があります。  
 ※ 上塗りに強溶剤タイプの塗り床材を用いた場合、旧塗膜の状況により、ちぢみ、割れ等の不具合が発生する場合があります。発生した際には、除去し、下塗りから再度塗装してください。

## 使用可能時間 (ポットライフ)

温度	10℃	20℃	30℃
時間	5時間	2時間	1時間

※ 使用可能時間を過ぎた材料は、付着性、硬化性などの著しい低下、および塗膜性能や仕上がりに悪影響を及ぼしますので、絶対に使用しないでください。

## 塗重ね可能時間 (工程間隔)

温度	10℃	20℃	30℃
時間	24時間~7日 (20時間~7日)	16時間~7日 (3時間~7日)	5時間~5日 (2時間~5日)

( ) 内は、水系塗り床材を使用する場合の数値です。  
 ※ 温度・換気・下地湿潤度合などの施工条件によって時間は前後します。

## 注意事項

### ■施工上の注意事項

- 気温および被塗面温度が5℃以下のときは塗装を避けてください。低温時には乾燥遅延など不具合が生じやすくなります。やむを得ず低温時に塗装するときは采暖対策が必要です。
- 湿度85%RH以上のときは塗装を避けてください。被塗面の水分によって、乾燥遅延や塗膜性能を発揮できないことがあります。
- 結露が予測される場合は塗装を避けてください。(特に早朝の結露、夕刻の降露には注意してください。)
- ワックス等が施工されていないか確認してください。施工されている場合は、専用剥離剤で除去し、水洗いを行って十分に乾燥させてください。
- 付着しているグリス、油脂等はユカトップ油面クリーナーを用いて除去し、水洗いを行って十分に乾燥させてください。
- 下地の凸部は研磨機等で除去し、凹部、ヘアークラック等はユカトップ速乾パテ等で補修してください。
- コンクリート、モルタル面への塗装は、表面含水率は10%以下(ケット科学研究所製CH-2)または5%以下(ケット科学研究所製Hi500シリーズ)で、素地状態がpH10以下を確認してから塗装してください。(打設後養生期間の目安はコンクリートの場合1か月以上、モルタルの場合夏期で14日以上、冬期で21日以上です。)
- 研削機などを使用する際には、騒音や粉じん対策を十分に行ってください。
- シーリング材面への塗装は、塗膜の割れ、汚れ、はがれなどの不具合発生の原因となるため避けてください。
- 軽量コンクリートへの塗装は避けてください。
- 特殊コンクリート(カラーコンクリート、フェロコン、浸透型表面強化剤で処理されたコンクリート等)への施工は、素地調整としてライナックス研磨機等により表面目直しを行ってください。
- 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。

### ■取扱いに関する注意

- 塗料取り扱いは換気を十分に行ってください。
- 塗装中および塗料の取り扱いには必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、手袋など)を使用し、身体に付着しないようご注意ください。
- 吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを設置し、作業時には有機ガス用の防毒マスクやエアラインマスクなどを着用して作業を行ってください。
- 指定品以外の他品種、他品名の塗料との混合は絶対に行わないようにしてください。
- エポキシ樹脂系塗料などは、体質により皮膚接触による感作性を引き起こすことがあります。
- 容器の蓋を開ける際には、缶の内圧が上がっている場合があります。開缶時は十分に気を付けてください。
- 塗料開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものはその日うちに使用してください。
- 塗料は使用する前に電動攪拌機等を用いて、塗料缶の内容物を攪拌し均一な状態にしてください。
- A剤/B剤は所定の割合で混合し、電動攪拌機等を用いて十分にかき混ぜてください。
- さげ缶に小分けするときは、十分にかき混ぜたものを小分けし、使用するさげ缶はきれいなものを用いてください。

※ 安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照ください。  
 ※ 必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。  
 ※ ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。

- 塗料取り扱い後および塗装作業後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
- 使用した塗装用具は、直ちに水洗いしてください。塗料が落ちにくいときはラッカーシンナーなどをご使用ください。
- 現場で材料を保管する場合は、直射日光や雨露が当たらない風通しのよい場所で保管してください。気温0℃以下または50℃以上での保管、運搬は絶対に避けてください。

### ■塗装に関わる注意事項

- 希釈率、工程間隔などは、規定の数値を厳守してください。
- 水系塗料ですので、シンナー類の混合は絶対に避けてください。
- 混合後は直ちに塗装してください。混合後、使用可能時間を過ぎた塗料を使用すると塗膜性能低下の可能性があり、規定時間内に使用してください。
- 調合した塗料を作業中断時など放置していると、分離や沈殿が生じている場合があります。作業再開の際には再度十分にかき混ぜてから塗装してください。
- 冬期低温時(10℃以下)は、工程間隔は48時間以上あけて上塗り工程を行ってください。乾燥が不十分な場合、上塗り塗膜のひび割れの原因になります。
- 屋外で塗装する場合、上塗りまでの工程間隔は、水性上塗り塗料では3時間以上3日以内、溶剤系上塗り塗料では16時間~3日以内で塗装を行ってください。気温、被塗面温度、日照状況等の環境条件により硬化反応が促進されるため、工程間隔が長くなると付着性能が低下するおそれがあります。
- 塗装時および乾燥中は十分に換気を行ってください。
- 仕様書に書かれている数値は標準的なものであり、被塗面の状態、施工条件、気象条件などにより幅を生じる場合があります。
- 標準塗布量以上の厚塗りには避けてください。一度に厚塗りをした場合、乾燥不良や塗膜ひび割れなどを生じます。

### ■緊急時の対応

- 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 皮膚に付着したときには、多量の水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 蒸気、ガス等を吸入した場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 容器からこぼれた場合や飛散した場合は、砂、布(ウエス)などで拭き取ってください。

### ■廃棄

使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。(河川や土壌等、環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。)

### ■保管

- 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。
- 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
- 容器はつり上げないでください。

くらし ゆたかに あざやかに 未来を創造するコーティング



# 神東塗料

本社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号  
 ☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)

### 製品に関するお問い合わせ

- 北海道 ☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199 北陸 ☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315 四国 ☎(0897)65-4550 FAX(0897)65-4576  
 東北 ☎(022)285-7915 FAX(022)285-7813 名古屋 ☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318 九州 ☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777  
 東京 ☎(03)5690-0544 FAX(03)5690-0553 大阪 ☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268  
 静岡 ☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091 中国 ☎(082)264-6822 FAX(082)264-6821 <https://www.shintopaint.co.jp/>

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承ください。